

## ターミナル期の意思決定支援と看取りケア

**日程** 令和2年 2月 5日(水) (10:00~16:00)

**対象者** 介護福祉関係者 推奨職員:(初級~中級・介護職)  
及び興味のある方

**料金** 会員(法人・個人)8,000円 ・ 一般10,000円

**会場** 振興会セミナールーム(横浜市中区山下町23番地 日土地山下町ビル9階)  
みなとみらい線「日本大通り」駅 徒歩5分

人生の最終段階を迎えるにあたって、本人の意思を尊重した医療・ケアを提供するための「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」が示されました。本セミナーでは、利用者の方が大切にしていることや望んでいること、どこで、どのような医療・ケアを望むか、どんな最期を迎えたいのか・改めて向き合い、本人との関わりだけでなく、家族や介護職・他職種と連携し、その人らしい最期の迎え方ていただくためのプロセスを学びます。

## 【 講 師 】

有限会社プラン・ウエスト ひぐらしのいえ  
代表 安西 順子

1978年国立武蔵看護学校卒、防衛医科大学校病院勤務。保健センター、診療所、訪問指導等を経て、1995年より訪問看護ステーション勤務の傍ら2級訪問介護員養成に携わる。2000年2月生協・福祉事業立ち上げ(人材育成・訪問介護・通所介護)に従事。03年9月有限会社プラン・ウエスト設立。ひぐらし訪問看護ステーション開設。04年2月『宅老所・デイサービスひぐらしのいえ』で共生ケアを開始、07年6月に高齢者・障害者長期滞在『ひぐらし荘』、09年8月にデイサービス『となりんち』を開所現在に至る。ひぐらし訪問看護ステーション開設



## 《カリキュラム》

## \* ターミナルケアの理解

人それぞれの死生観  
看護職・介護職としての視点

## \* 意思決定支援のプロセスと

## アプローチの方法

ご利用者自身の希望、気持ちを引き出し方  
認知症の方への意思確認  
本人及び家族との関わり方

## \* ターミナル期の支援とケアの実践

- ・注意すべき医療行為
- ・家族・介護職がたどる心理プロセスとその支援
- ・他職種との連携の仕方とポイント
- ・夜勤者の支援

## \* 事例紹介



法人名	※会員の方は必ず法人名をご記入下さい。		
事業所名			
会員種別	( ) 会員	( ) 個人会員	( ) 一般
個人会員番号			
連絡先	〈住所〉 〒 — ( 自 宅 ・ 法 人 ・ 事 業 所 )		
	〈mail〉	@	
	〈電 話〉	— —	〈ファックス〉 — —
法人サービス詳細	① 特別養護老人ホーム ② 介護老人保健施設 ③ 介護付有料老人ホーム ④ グループホーム ⑤ 病院 ⑥ 訪問介護 ⑦ 通所介護 ⑧ 居宅介護支援 ⑨ 障害関係( ) ⑩ その他のサービス( )		

(公社)かながわ福祉サービス振興会(教育事業課) 行  
FAX: 045-671-0295  
TEL: 045-210-0788  
〒231-0023 横浜市中区山下町23 日土地山下町ビル9階

## &lt;参加者名簿&gt;

## お申込合計人数 ( 名 )

No.	フリガナ 氏 名	性別	ご職業	経験年数	①参加費
1		男・女	①経営者 ②管理者 ③介護職員 ④ケアマネジャー ⑤看護職員 ⑥生活相談員 ⑦サービス提供責任者 ⑧その他( )	年	1.会員(¥8,000) 2.個人会員(¥8,000) 3.一般(¥10,000)
2		男・女	①経営者 ②管理者 ③介護職員 ④ケアマネジャー ⑤看護職員 ⑥生活相談員 ⑦サービス提供責任者 ⑧その他( )	年	1.会員(¥8,000) 2.個人会員(¥8,000) 3.一般(¥10,000)
3		男・女	①経営者 ②管理者 ③介護職員 ④ケアマネジャー ⑤看護職員 ⑥生活相談員 ⑦サービス提供責任者 ⑧その他( )	年	1.会員(¥8,000) 2.個人会員(¥8,000) 3.一般(¥10,000)
連絡事項					